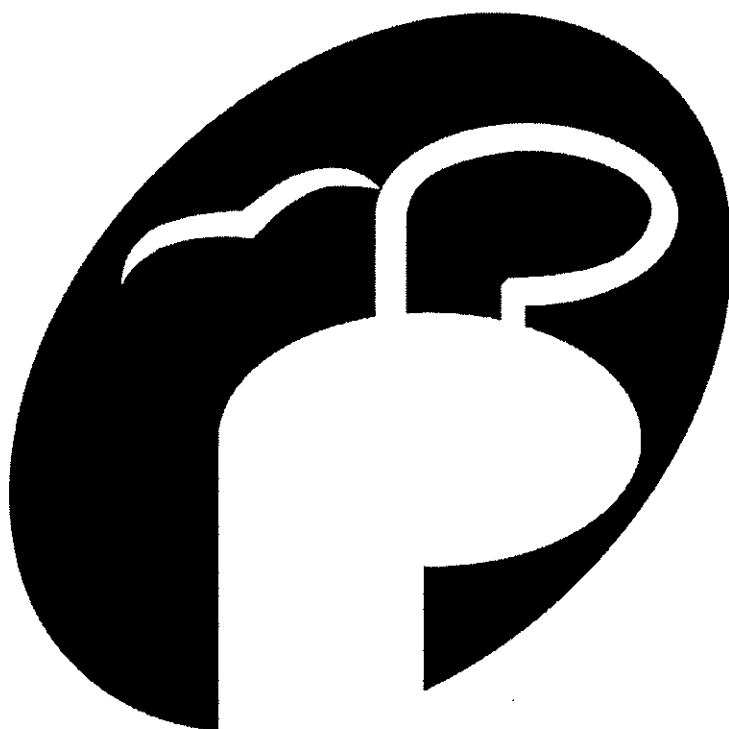


令和元年（2019年）

福井港港湾統計年報



福井港シンボルマーク

すがすがしい福井港の空と日本海をイメージしたブルーに、港を象徴する「ボラード（係船柱）」と「かもめ」を配置し、イニシャルの「F」を表現しています。伸びやかな楕円形は、右上がりへ飛躍する未来を象徴しています。

福井県福井港湾事務所

目次

福井港の沿革	1
福井港略史	2、3
主要統計グラフ	4～11
入港船舶	
1. 入港船舶種類別月次集計表	12
2. 入港船舶階級別月次集計表	13
3. 入港船舶種類別年次集計表	14
4. 入港船舶階級別年次集計表	15
海上出入貨物	
5. 品目別貨物量集計表	16
6. 貨物量月次集計表	17
7. 品目別月別推移累計表	18
8. 品目別貨物仕向先・仕出先別集計表	19
9. 品目別貨物量5カ年推移比較表	20、21
施設別利用状況	
10. 施設別・品目別利用状況	22、23
港灣調査について	24～26
令和元年外航船状況	27～28
施設の現況	29
福井港・鷹巣港利用状況	30

福井港の沿革

福井港は、旧名を三国港と称し、越前、加賀の豊かな穀倉地帯を背後にもち、敦賀港と共に日本海側有数の港として栄えた。日本海航路の要地として多くの北前船で賑わい、九頭竜川上流の新田開発により米をはじめとした物資が九頭竜川の流に沿って集まり、越前の集積地として繁栄していた。

しかし、あばれ川と言われている九頭竜川の河口港であるため、多量の流下土砂による港口閉塞に悩まされていた。それで、明治8年オランダ人である内務省技師エッセル氏により、九頭竜川改修を兼ねた港湾改修計画が策定された。延長500mにおよぶ捨石防波堤（いわゆるエッセル堤）の築造が行われ、西洋の技術を取り入れた我が国最初の近代港湾工事として、特筆されるべき大工事であった。エッセル堤は、三国港突堤として平成15年、国の重要文化財の指定を受けている。

明治30年北陸線の開通によって、物資の輸送は、漸次海運から陸運に移り変わった。その上、船舶も大型化したため、三国港は、時代の進展に取り残され、衰退の一途をたどった。

このため大正9年以来、県は航路維持をはかるべくポンプ船を常置し、港口維持に努めた。これにより大正12年には、1,000t級の船舶の入港が可能となり、石炭を始めとして取扱貨物量は約12万tにおよんだ。この間、大正11年には指定港湾となり、国においても重要視されるようになった。

その後、世界大戦により、ポンプ船の活動も思うにまかせず、港口が閉塞して、小型船および漁船の根拠地として利用されるにすぎなくなった。さらに、昭和23年6月この地方を襲った福井大震災により、港湾施設は大きな被害を受け、港湾機能は麻痺するに至った。

しかし、その後の数次にわたる改修工事により復興し、昭和38年には取扱貨物量も戦前の最盛期を凌駕し、昭和49年には121万tにも達した。

その間、県は、繊維産業を主力とする内陸工業に加えて、付加価値の高い基幹産業の導入による産業構造の改善と県民所得の向上を図るため、九頭竜川左岸に広がる三里浜に臨海工業地帯の造成を計画し、昭和46年3月港名を福井港と変更、昭和46年6月港湾審議会第46回計画部会では『福井港港湾計画』が新たに承認された。そして、昭和46年7月には重要港湾の指定を受け、掘込港湾の建設に着手した。

その後、約20年の歳月をかけて、外郭施設として南防波堤、北防波堤、また、公共係留施設として10m岸壁3バース、7.5m岸壁6バース、7.5mドルフィン1バース、さらに、専用係留施設としてドルフィン3バースの建設を完了し、北地区が概成した。昭和61年には福井石油備蓄基地へのオイルインを開始した。その後、平成13・14年に相次いでセメントサイロが完成し、セメントメーカー3大グループのセメントサービスステーションが稼動するようになった。

また、平成5年からロシア等からのアルミニウム、平成6年からオーストラリア等からの石炭の輸入が始まり、外航船の入港が徐々に増加し、平成17年4月に、待望の関税法上の開港および、無線検疫港の指定を受けた。平成29年の外貿貨物は、輸出では金属くずを韓国・ベトナム・中国へ輸出しており、輸入では石炭やアルミニウム、澱粉などをロシア・マレーシア・タイなどから輸入している。

一方、平成17年度からプレジャーボート等の不法係留対策として建設された「福井港九頭竜川ポートパーク」が供用開始され、坂井市等が出資する第3セクターが運営している。

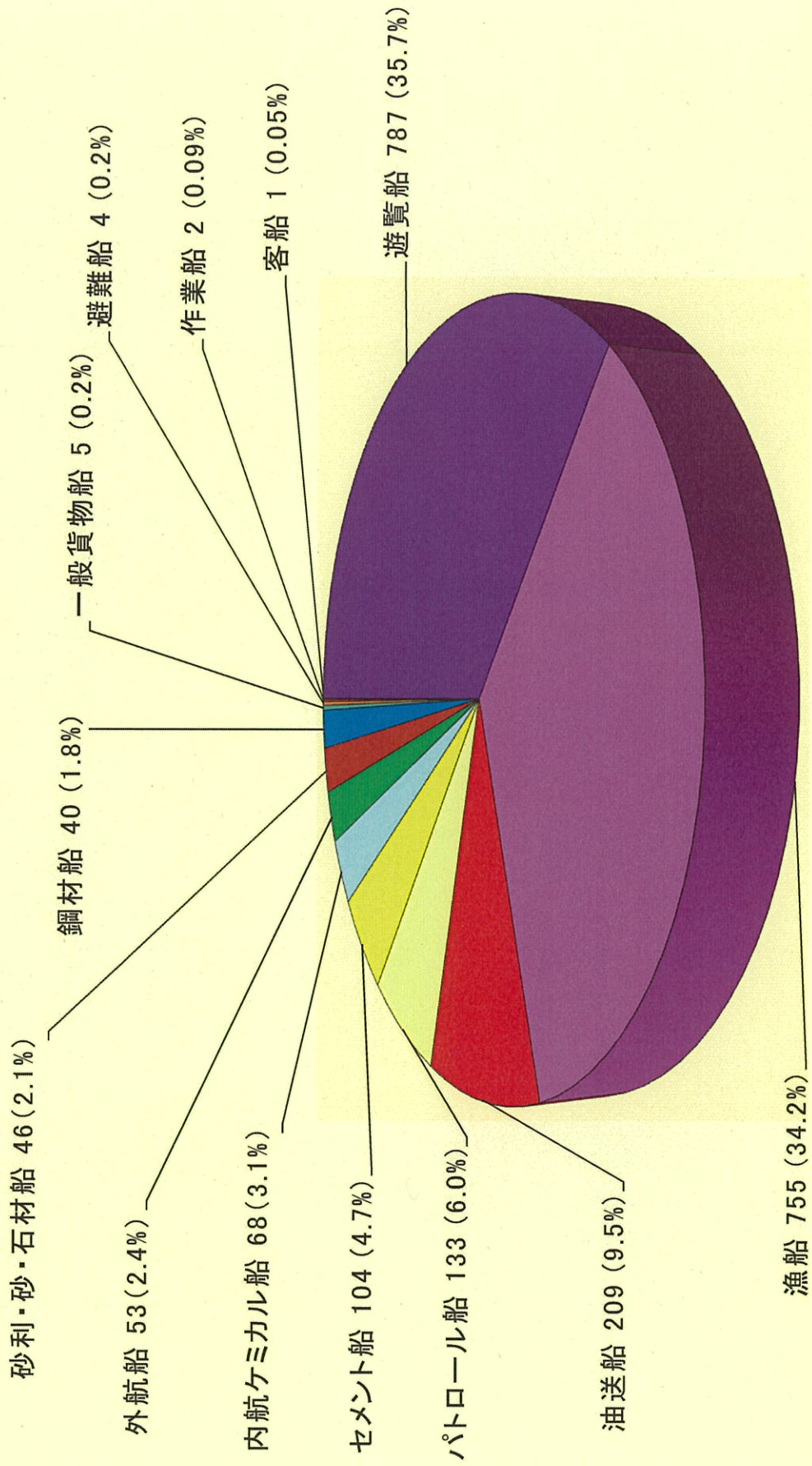
今後とも福井県嶺北地区の物流港および工業港としての重要な役割を果たすべく、港湾施設の充実を図るとともに、ポートセールスを展開して港湾の振興に努めていく。

福井港略史

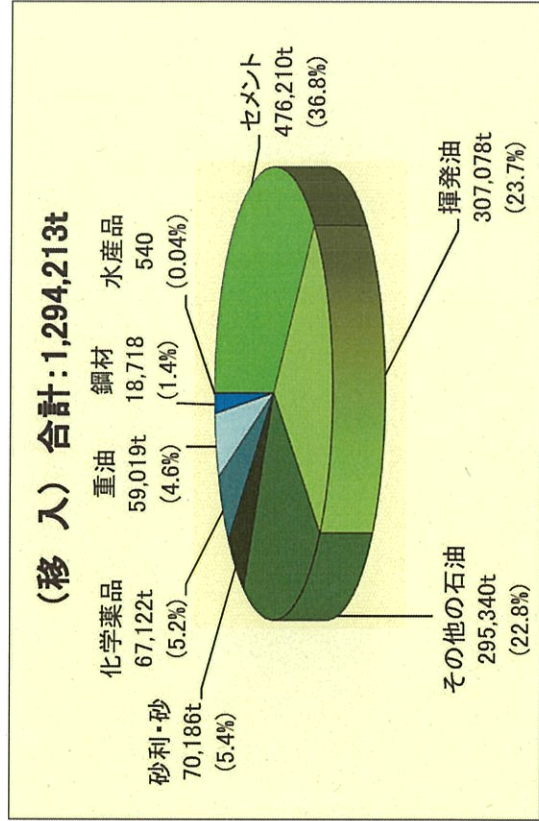
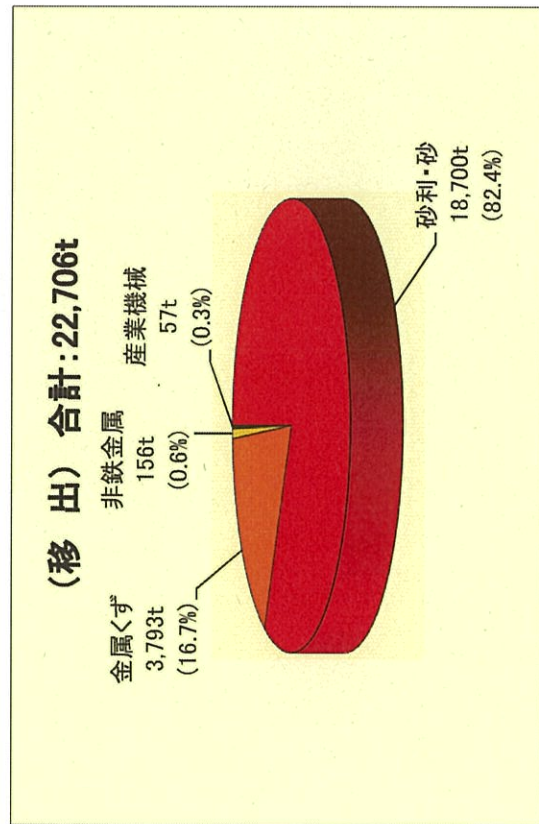
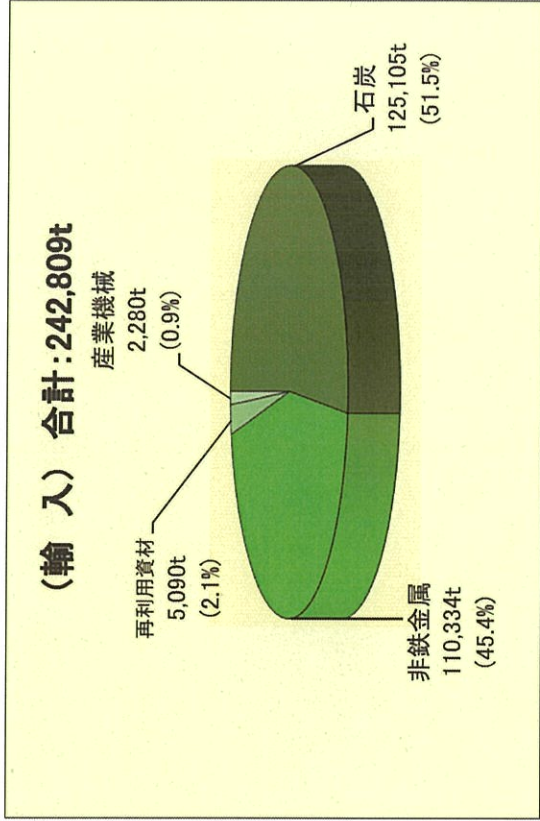
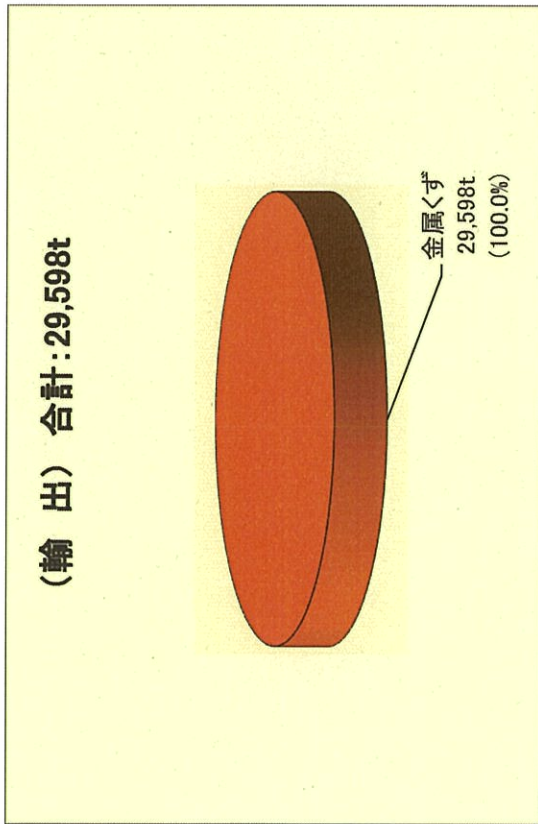
年(西暦)	記 事	
昭和43年(1968)	3月 『福井県総合開発計画』の策定	
	8月 福井新港建設促進期成同盟会発足	
昭和44年(1969)	9月 『福井臨海工業地帯造成計画(マスタープラン)』策定	
昭和45年(1970)	8月 官公庁団地の造成開始	
昭和46年(1971)	3月 港名を三国港から福井港に改称	
	6月 港湾審議会第46回計画部会で『福井港港湾計画』を承認	
	7月 重要港湾の指定	
昭和47年(1972)	3月 『福井臨海工業地帯造成計画(マスタープラン)』改定 『福井港長期構想』策定	
	7月 福井港、福井臨海工業地帯起工式 北防波堤着工	
昭和48年(1973)	1月 北陸電力(株)福井火力発電所運転開始	
	3月 南防波堤着工 『福井港港湾計画』軽微変更	
	5月 A.B地区工業用地造成のため埋立工事開始 運輸省第一港湾建設局敦賀工事事務所完成	
	10月 航路泊地(-7.5m)着工	
昭和49年(1974)	5月 航路泊地(-13m)着工	
昭和50年(1975)	7月 港湾審議会第68回計画部会で『福井港港湾計画』を改訂	
	9月 F地区工業用地造成のため福井県企業庁が埋立工事開始	
	10月 北防波堤完成	
昭和51年(1976)	9月 北地区(-10m)岸壁着工(昭和57年1月完成) 古河アルミ専用-13m岸壁着工(昭和52年11月完成)	
	昭和52年(1977)	航路泊地(北水路)(-10m)着工
昭和52年(1977)	7月 古河アルミ専用岸壁(-13m)完成 公共ドルフィン(-7.5m)完成	
	11月 北1号岸壁(-10m)完成 北4号岸壁(-7.5m)完成	
	昭和53年(1978)	3月 『福井県第三次長期構想』を策定
		6月 南防波堤(改良)着工
7月 福井埠頭(株)(第三セクター荷役会社)設立 福井港湾事務所開所 福井港供用開始(第一船入港)		
9月 南防波堤(2,100m)完成 三国共同火力発電所運転開始		
11月 北防波堤に灯台完成、作動開始 石油配分基地操業(オイルイン)開始		
昭和54年(1979)	11月 北2号岸壁(-10m)完成	
	12月 航路泊地(南水路)(-10m)着工	
昭和55年(1980)	3月 港湾審議会第89回計画部会で『福井港港湾計画』を一部変更	

年(西暦)		記 事
昭和56年(1981)	3月	県営北1号上屋完成
	4月	初の外航船(ロシア船)入港 サンセットビーチ整備(海岸緑地)完成
	5月	古河アルミ福井工場着工
	6月	E地区工業用地(石油備蓄基地)のため福井県企業庁が埋立工事開始
	10月	航路泊地(北水路)(-10m)完成
昭和57年(1982)	1月	北3号岸壁(-10m)完成
	4月	海上保安庁巡視船「あさぎり」(更新)配備
	10月	福井県産業廃棄物処理公社操業開始
昭和58年(1983)	2月	『福井港港湾計画』軽微変更
	5月	古河アルミ福井工場操業開始
昭和59年(1984)	8月	『福井港港湾計画』軽微変更 福井石油備蓄基地の一点係留ブイ及び海底パイプラインの建設工事の開始 輸入船(インドネシアのアルミ地金)初の入港
	9月	港湾審議会第109回計画部会で『福井港港湾計画』を変更
昭和60年(1985)	3月	港湾区域拡張
	4月	港則法の特定港指定
	7月	福井石油備蓄基地オイルイン (113千KI * 30基 = 340万KI 全国使用量の4~5日分)
昭和61年(1986)	6月	『福井県新長期構想』を策定
平成元年(1989)	1月	『福井臨海工業地帯造成計画』を改訂し、かつ『テクノポート福井基本計画』に改称
	3月	県営北2号上屋完成
	8月	港湾審議会第128回計画部会で『福井港港湾計画』を改訂
平成4年(1992)	4月	北8号岸壁(-7.5m)が完成
	10月	中央緑地着工
平成6年(1994)	4月	住友石炭鉱業の石炭ヤード完成
	6月	オーストラリアより石炭船入港
平成8年(1996)	4月	耐震岸壁Ⅰが完成
平成9年(1997)	1月	ナホトカ号重油流出事故
	11月	南防波堤灯台(改良)完成
平成12年(2000)	4月	重要港湾から地方港湾に格付け変更
	5月	特定地域振興重要港湾に選定される
平成14年(2002)	6月	太平洋セメント(敦賀セメント)福井港SSの稼働
平成15年(2003)	3月	宇部三菱・住友大阪セメント福井港SSの稼働
平成16年(2004)	6月	埠頭保安規定・水域保安規定策定 (保安制限区域を北1号~北5号に設定)
平成17年(2005)	4月	関税法の開港指定 無線検疫対象港の指定 福井港九頭竜川ボートパーク供用開始
	12月	ファーストウッド(株)の操業開始
	4月	埠頭保安規定・水域保安規定の変更 (保安制限区域を北1号~北8号に拡大)
平成27年(2015)	3月	『福井港港湾計画』軽微変更
平成30年(2018)	3月	『福井港港湾計画』一部変更

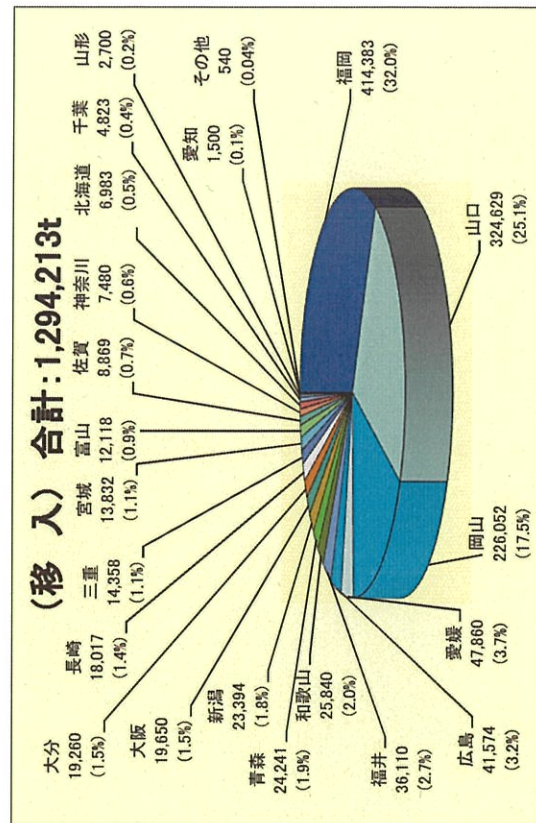
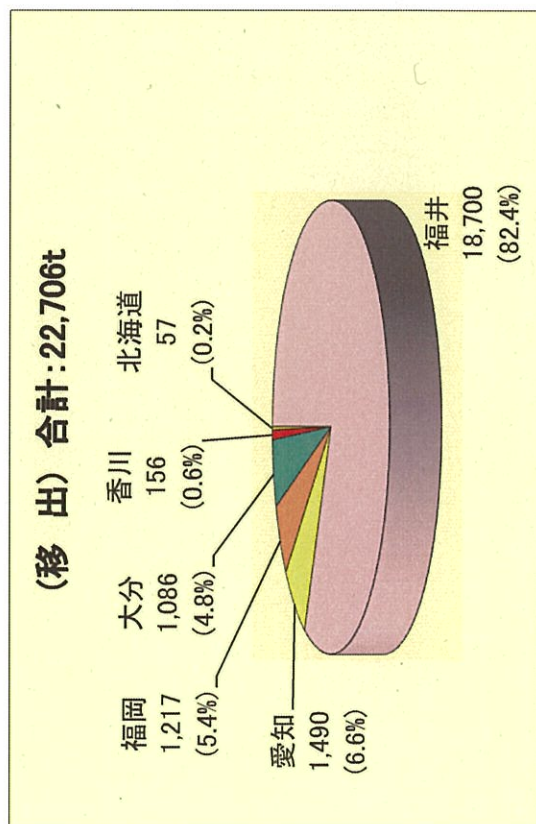
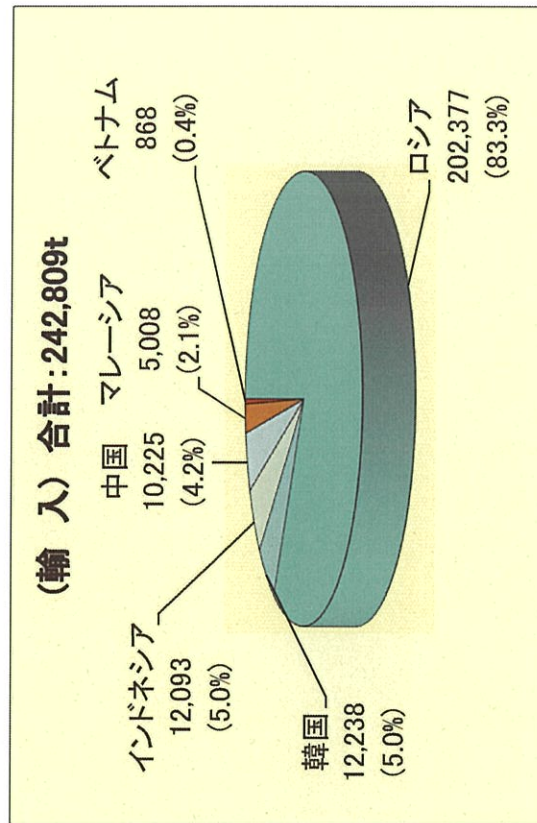
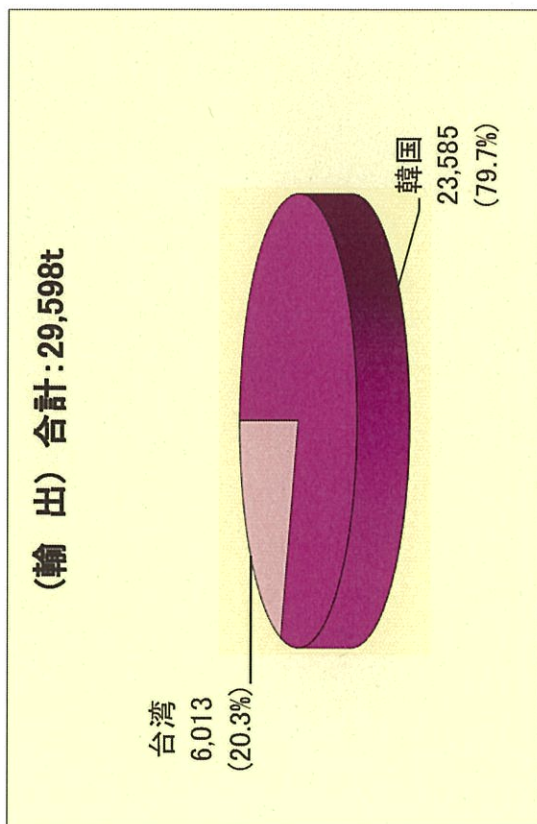
入港船舶(福井港):合計2,207隻



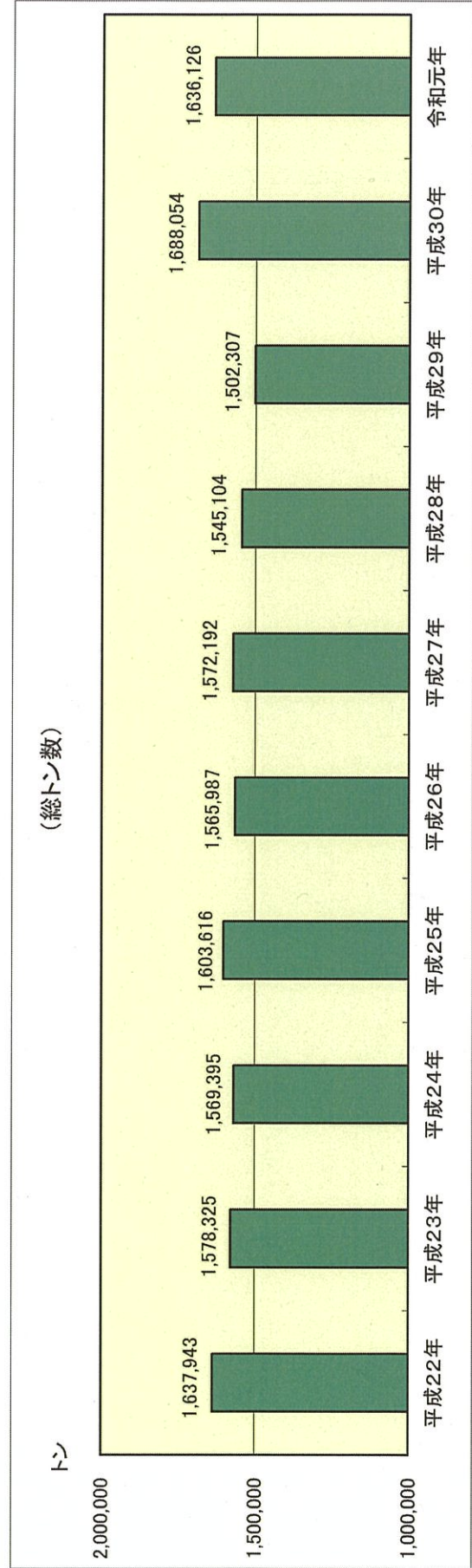
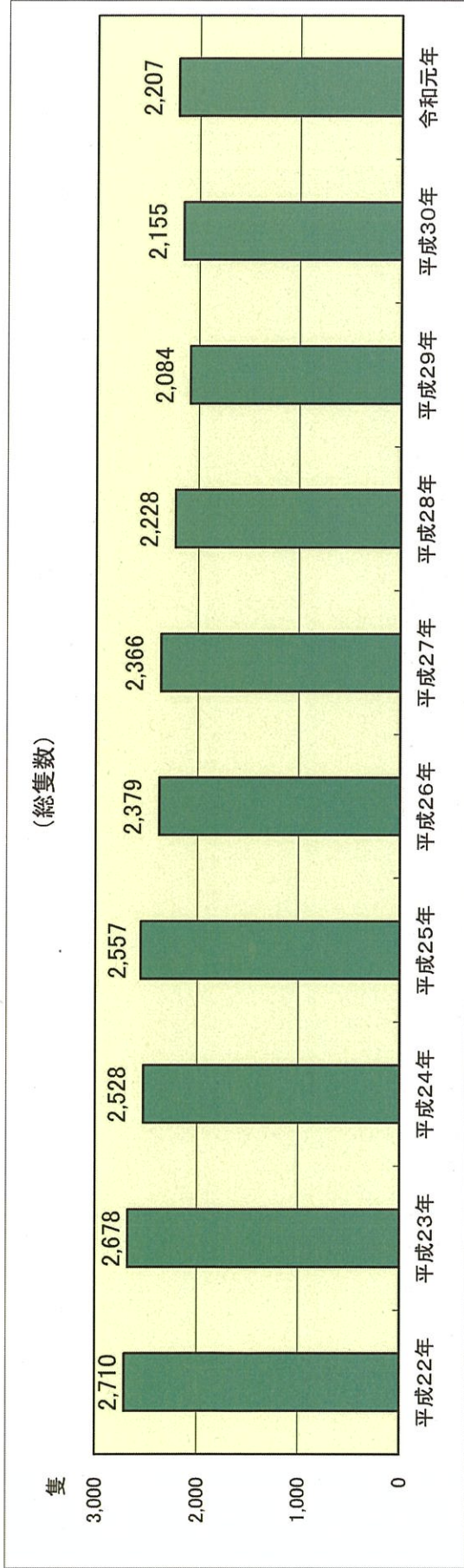
品目別取扱貨物量

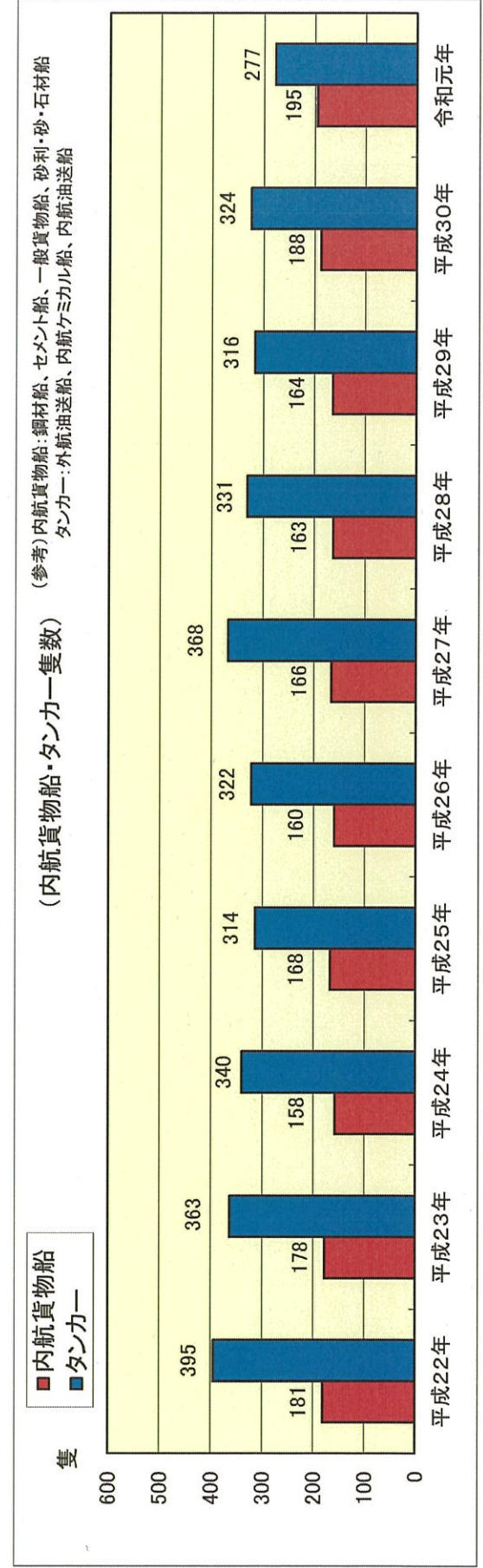
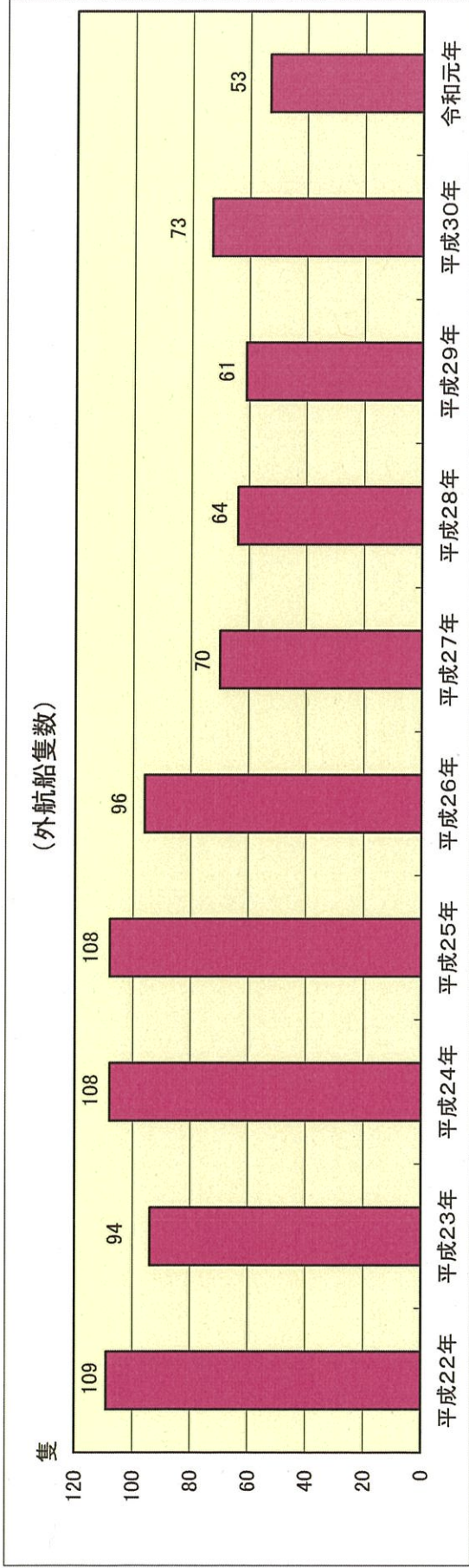


地域別取扱貨物量

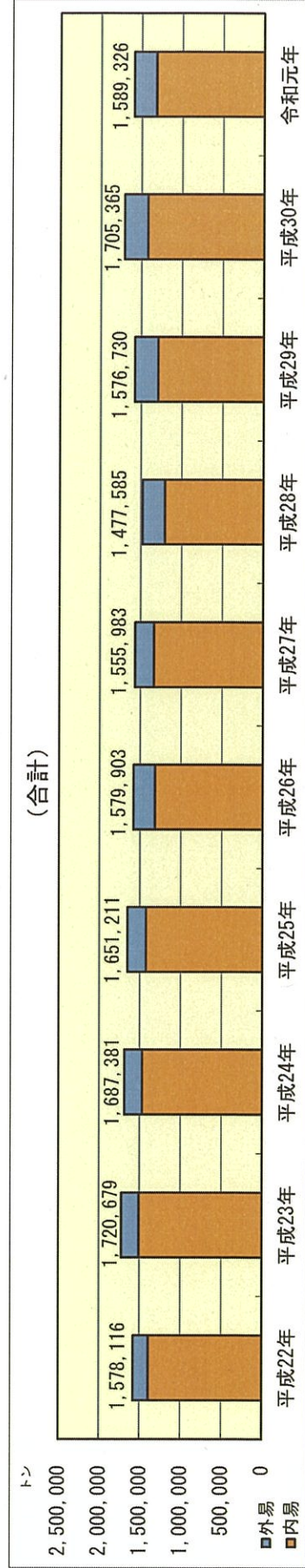
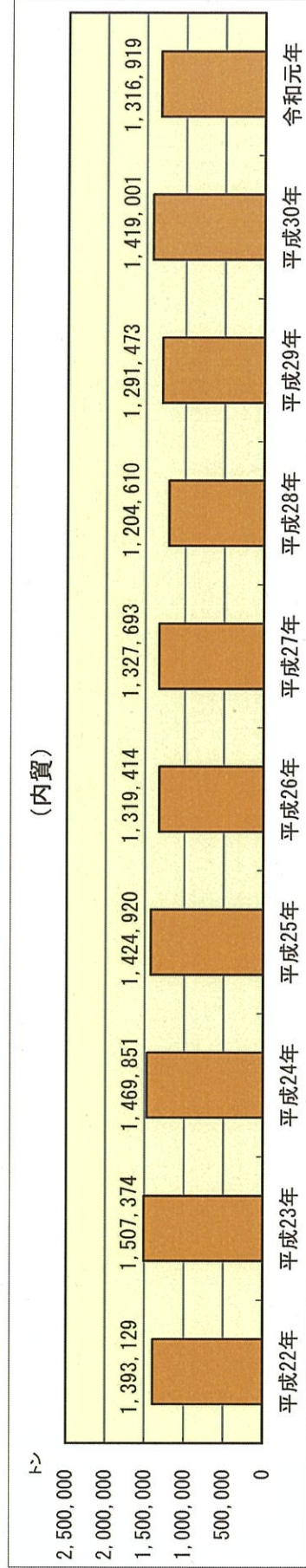
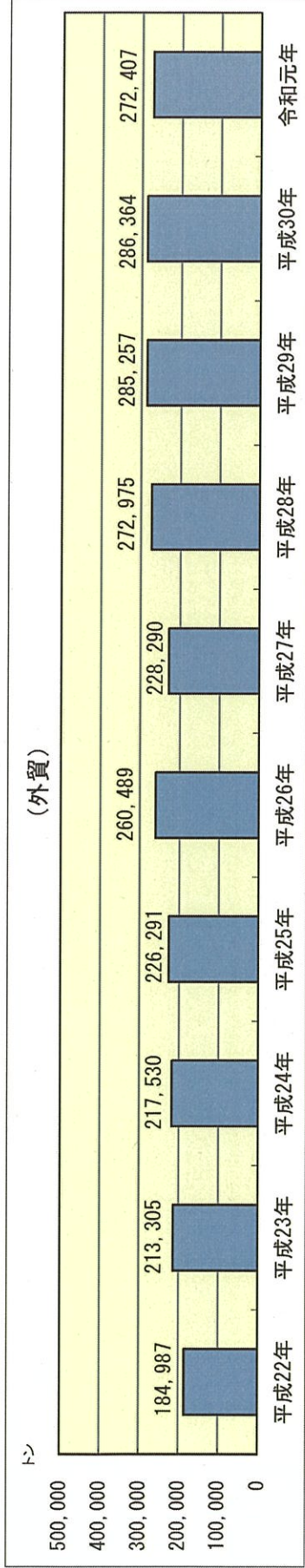


入港船舶10カ年推移



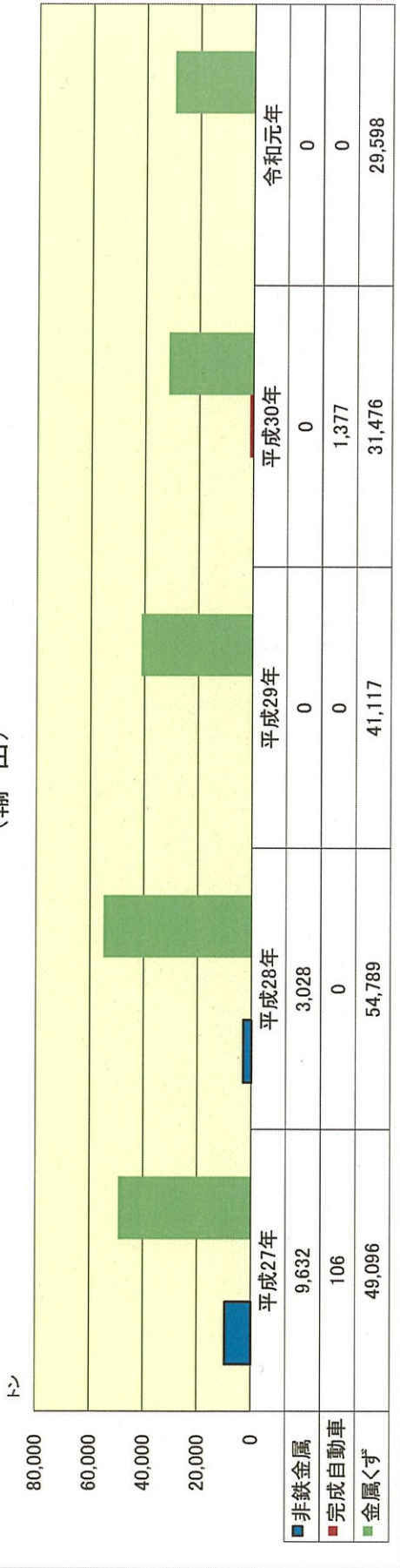


貨物量10力年推移

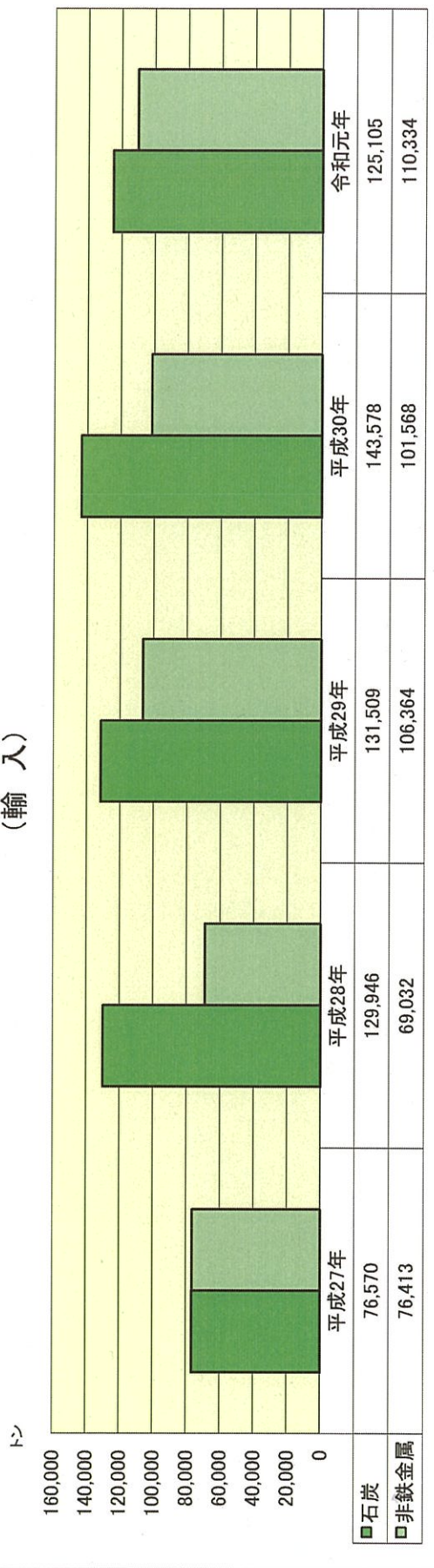


主要品目5力年推移

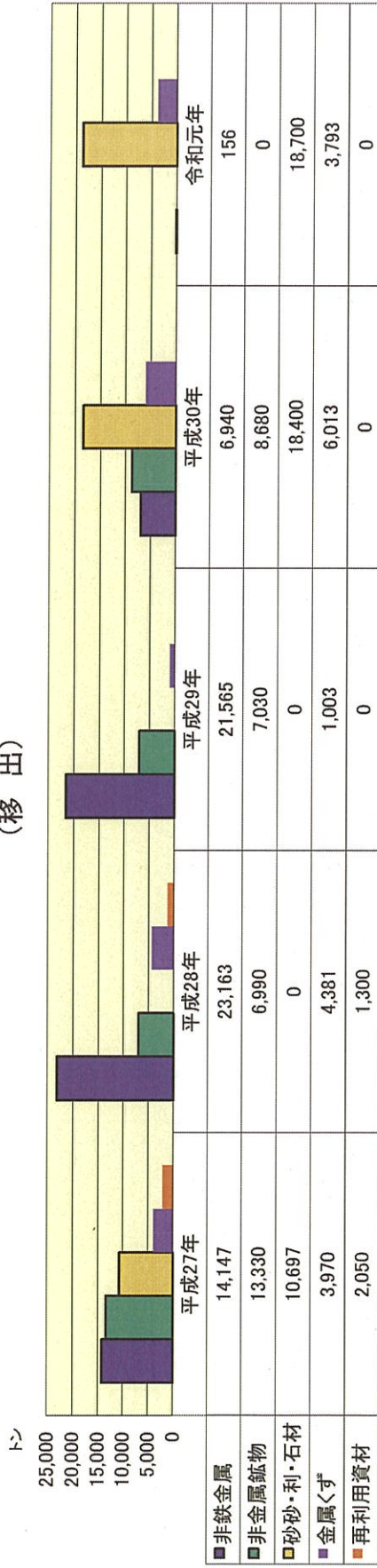
(輸出)



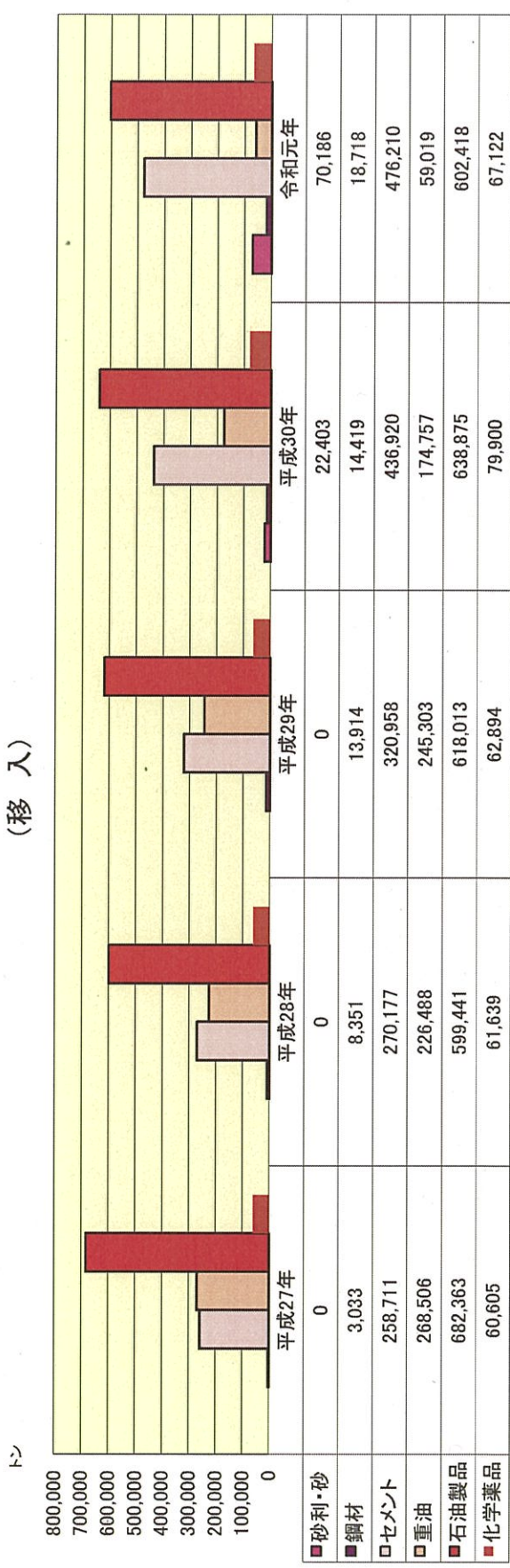
(輸入)



(移出)



(移入)



※平成30年以降の石油製品は、揮発油とその他の石油を合算したものである。

1. 入港船舶種類別 月次集計表

	商 船						漁 船		その他		避 難 船		合 計		船舶区分
	外航船			内航船			隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数									
1月	2	7,980	38	115,683	40	123,663	59	2,301	11	3,021			110	128,985	商船
2月	3	11,302	70	103,466	73	114,768	59	2,301	13	1,937	1	498	146	119,504	客船
3月	5	40,617	94	116,480	99	157,097	57	2,223	16	2,384			172	161,704	一般貨物船
4月	2	14,811	111	102,527	113	117,338	80	3,120	15	3,047			208	123,505	油送船
5月	6	30,592	133	87,690	139	118,282	113	4,407	6	894			258	123,583	内航ケミカル船
6月	7	41,663	126	105,093	133	146,756	39	1,521	12	1,788			184	150,065	鋼材船
7月	7	30,326	141	102,840	148	133,166	17	663	9	1,341	1	64	175	135,234	砂利・砂・石材船
8月	2	6,772	147	111,973	149	118,745	20	780	12	1,788	1	64	182	121,377	セメント船
9月	4	29,933	134	121,395	138	151,328	101	3,939	9	1,341			248	156,608	石炭船
10月	5	28,187	116	108,403	121	136,590	70	2,730	13	1,937			204	141,257	漁船
11月	5	34,042	81	106,072	86	140,114	81	3,159	10	1,490	1	749	178	145,512	避難船
12月	5	20,850	69	104,300	74	125,150	59	2,301	9	1,341			142	128,792	その他
計	53	297,075	1,260	1,285,922	1,313	1,582,997	755	29,445	135	22,309	4	1,375	2,207	1,636,126	バトロール船

2. 入港船舶階級別 月次集計表

	10,000t以上		10,000t未満～6,000t以上		6,000t未満～3,000t以上		3,000t未満～1,000t以上		1,000t未満～500t以上		500t未満～5t以上		合計	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
1月	外航				1	4,983	1	2,997					2	7,980
	内航			25	106,014	3	4,556	3	2,744	77	7,691		108	121,005
2月	外航			2	8,998	1	2,304						3	11,302
	内航			21	87,460	4	6,308	6	5,238	112	9,196		143	108,202
3月	外航	2	30,954	2	8,068	1	1,595						5	40,617
	内航			24	98,910	2	4,452	7	5,405	134	12,320		167	121,087
4月	外航			2	14,811								2	14,811
	内航			19	80,644	4	9,573	8	6,699	175	11,778		206	108,694
5月	外航	1	13,059	1	6,310	2	6,999	2	4,224				6	30,592
	内航			17	74,577	1	2,946	5	3,990	229	11,478		252	92,991
6月	外航	1	13,059	2	18,685	1	4,086	3	5,833				7	41,663
	内航			20	86,490	4	8,427	4	3,243	149	10,242		177	108,402
7月	外航			2	15,994	2	8,499	3	5,833				7	30,326
	内航			17	77,558	5	13,583	6	4,988	140	8,779		168	104,908
8月	外航			1	4,086	1	2,686						2	6,772
	内航			23	97,255	2	4,773	4	3,245	151	9,332		180	114,605
9月	外航	1	15,673	1	6,310	2	7,950						4	29,933
	内航	1	26,594	15	65,613	6	14,614	8	6,175	214	13,679		244	126,675
10月	外航	1	16,088	2	8,955	2	3,144						5	28,187
	内航			21	91,606	1	2,985	8	6,587	169	11,892		199	113,070
11月	外航	1	12,834	1	9,593	2	8,923	1	2,692				5	34,042
	内航			21	93,089	2	4,799	6	4,690	144	8,902		173	111,470
12月	外航			1	8,603	3	10,275	1	1,972				5	20,850
	内航			22	93,073			7	5,739	108	9,130		137	107,942
計	外航	7	101,667	10	80,306	20	81,822	16	33,280				53	297,075
	内航	1	26,594	0	0	245	1,052,289	34	77,006	72	58,743	1,802	2,154	1,339,051

3. 入港船舶種類別 年次集計表

	船												合 計		
	商						計								
	外航船			内航船			漁 船			その他			避 難 船		
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数
平成22年	109	399,339	1,493	1,168,658	1,602	1,567,997	980	38,200	127	31,645	1	101	2,710	1,637,943	
平成23年	94	364,796	1,479	1,148,016	1,573	1,512,812	1,018	39,702	82	23,865	5	1,946	2,678	1,578,325	
平成24年	108	362,375	1,352	1,149,223	1,460	1,511,598	990	38,294	77	17,904	1	1,599	2,528	1,569,395	
平成25年	108	395,299	1,303	1,148,015	1,411	1,543,314	1,019	39,741	125	20,523	2	38	2,557	1,603,616	
平成26年	96	356,376	1,313	1,154,908	1,409	1,511,284	874	34,086	92	20,281	4	336	2,379	1,565,987	
平成27年	70	278,476	1,404	1,238,217	1,474	1,516,693	818	31,902	74	23,597	0	0	2,366	1,572,192	
平成28年	64	284,886	1,336	1,207,586	1,400	1,492,472	749	29,211	78	22,922	1	499	2,228	1,545,104	
平成29年	61	277,215	1,267	1,173,968	1,328	1,451,183	688	26,832	62	18,920	6	5,372	2,084	1,502,307	
平成30年	73	340,715	1,337	1,304,535	1,410	1,645,250	664	25,896	80	16,409	1	499	2,155	1,688,054	
令和元年	53	297,075	1,260	1,285,922	1,313	1,582,997	755	29,445	135	22,309	4	1,375	2,207	1,636,126	

※平成27年の外航曳船(1隻:216t)、平成28年の外航帆船(1隻:855t)はその他へ計上

4. 入港船舶階級別 年次集計表

	10,000t以上		10,000t未満～6,000t以上		6,000t未満～3,000t以上		3,000t未満～1,000t以上		1,000t未満～500t以上		500t未満～5t以上		合 計		
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	
平成22年	外航 6	91,106	3	28,785	32	131,207	68	146,241					109	399,339	
	内航				171	655,420	161	351,309	137	99,028	2,132	132,847	2,601	1,238,604	
平成23年	外航 5	68,562	4	36,370	38	160,536	45	97,583	2	1,745			94	364,796	
	内航				181	681,544	136	317,202	133	97,473	2,134	117,310	2,584	1,213,529	
平成24年	外航 3	35,016	4	26,396	41	195,702	57	103,174	2	1,896		191	108	362,375	
	内航				204	782,136	78	217,488	115	96,245	2,023	111,151	2,420	1,207,020	
平成25年	外航 5	59,419	8	52,792	40	188,758	55	94,330					108	395,299	
	内航	1	26,594		194	776,414	83	208,099	102	79,765	2,069	117,445	2,449	1,208,317	
平成26年	外航 4	49,027	11	80,333	29	126,153	51	99,989	1	874			96	356,376	
	内航	1	22,472		178	728,238	121	274,557	109	86,435	1,874	97,909	2,283	1,209,611	
平成27年	外航 4	60,711	4	25,356	26	125,900	36	66,509				216	71	278,692	
	内航				226	905,662	82	176,823	114	94,448	1,873	116,567	2,295	1,293,500	
平成28年	外航 7	102,135	3	25,834	20	93,856	34	63,061	1	855			65	285,741	
	内航				234	953,848	55	111,928	100	82,420	1,774	111,167	2,163	1,259,363	
平成29年	外航 6	77,560	9	73,802	20	80,137	26	45,716					61	277,215	
	内航			1	6,667	229	919,317	55	114,348	109	88,436	1,629	96,324	2,023	1,225,092
平成30年	外航 8	110,749	8	64,290	28	111,382	29	54,294					73	340,715	
	内航				250	1,058,989	47	94,349	100	82,226	1,685	111,775	2,082	1,347,339	
令和元年	外航 7	101,667	10	80,306	20	81,822	16	33,280					53	297,075	
	内航	1	26,594		245	1,052,289	34	77,006	72	58,743	1,802	124,419	2,154	1,339,051	

※平成27年外航の500t未満～5t以上の1隻(216t)は外航曳船、平成28年外航の1,000t未満～500t以上の1隻(855t)は外航帆船

5. 品目別貨物量 集計表

(単位:トン)

品目	輸 移 出		輸 移 入		総計
	輸出	移出	輸入	移入	
水産品				540	540
石炭			125,105		125,105
砂利・砂		18,700		70,186	88,886
鋼材				18,718	18,718
非鉄金属		156	110,334		110,490
産業機械		57	2,280		2,337
セメント				476,210	476,210
重油				59,019	59,019
揮発油				307,078	307,078
その他の石油				295,340	295,340
化学薬品				67,122	67,122
金属くず	29,598	3,793			33,391
再利用資材			5,090		5,090
合計	29,598	22,706	242,809	1,294,213	1,537,022
					1,589,326

6. 貨物量 月次集計表

(単位:トン)

	外 貿		計	内 貿		計	総計
	輸出	輸入		移出	移入		
1月	3,025	4,984	8,009	0	112,317	112,317	120,326
2月	2,501	9,989	12,490	0	118,983	118,983	131,473
3月	2,376	46,145	48,521	1,547	113,915	115,462	163,983
4月	0	5,473	5,473	1,373	104,187	105,560	111,033
5月	4,098	30,212	34,310	1,550	92,266	93,816	128,126
6月	1,662	18,731	20,393	4,650	101,518	106,168	126,561
7月	1,995	13,194	15,189	1,550	109,214	110,764	125,953
8月	2,818	5,768	8,586	1,550	108,664	110,214	118,800
9月	0	29,216	29,216	6,200	97,779	103,979	133,195
10月	5,110	31,101	36,211	4,286	114,065	118,351	154,562
11月	3,012	33,840	36,852	0	103,770	103,770	140,622
12月	3,001	14,156	17,157	0	117,535	117,535	134,692
合計	29,598	242,809	272,407	22,706	1,294,213	1,316,919	1,589,326

7. 品目別月別推移 累計表

(単位:トン)

品目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年計
砂利・砂					1,550	4,650	1,550	1,550	6,200	3,200			18,700
非鉄金属				156									156
産業機械			57										57
金属くず	3,025	2,501	3,866	1,217	4,086	1,662	1,995	2,818		6,196	3,012	3,001	33,391
合計	3,025	2,501	3,923	1,373	5,648	6,312	3,545	4,368	6,200	9,396	3,012	3,001	52,304

H30年実績	8,431	3,476	3,954	8,917	4,624	2,263	8,950	11,802	10,521	7,817	2,131	0	72,866
--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	--------	-------	-------	---	--------

品目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年計
水産品	21	30	29	53	89	52	37	23	94	52	36	24	540
石炭			36,355		18,050	16,400			16,500	19,800	18,000		125,105
砂利・砂	5,255	5,226	8,255	10,965	5,011	8,955	5,747	4,988	4,342		3,042	8,420	70,186
鋼材	302	2,139	2,199	1,458	310	2,111	1,319	1,265	2,197	3,797	495	1,126	18,718
非鉄金属	4,984	9,989	9,790	5,473	11,933	1,002	12,472	5,768	12,716	11,301	10,750	14,156	110,334
産業機械					229	1,329	722						2,280
セメント	35,095	37,415	39,555	36,039	38,056	43,650	46,481	39,453	34,128	45,776	46,077	34,485	476,210
重油	5,559	10,138	7,772	3,900	2,730	1,860	3,830	1,000	4,970	7,100	3,200	6,960	59,019
揮発油	24,350	25,650	22,290	24,330	22,760	23,680	28,420	32,300	26,028	28,960	22,290	28,020	307,078
その他の石油	35,660	32,310	27,140	21,170	17,180	16,410	19,330	23,580	20,620	24,980	23,380	33,600	295,340
化学薬品	6,075	6,075	6,675	6,272	6,150	4,800	4,050	6,075	5,400	5,400	5,250	4,900	67,122
再利用資材											5,090		5,090
合計	117,301	128,972	160,060	109,860	122,478	120,249	122,408	114,432	126,995	145,166	137,610	131,691	1,537,022

H30年実績	142,746	120,307	136,447	169,078	113,852	149,128	122,196	119,243	127,622	135,049	180,735	116,076	1,632,479
--------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	-----------

取扱貨物量 合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年計
R元年	120,326	131,473	163,983	111,033	128,126	126,561	125,953	118,800	133,195	154,562	140,622	134,692	1,589,326
H30年	151,177	123,783	140,401	177,995	118,476	151,391	131,146	131,045	138,143	142,866	182,866	116,076	1,705,365

8. 品目別貨物仕向先・仕出先別 集計表

輸出

品目	仕向国	トン数
合計		29,598
金属くず	韓国 台湾	29,585 6,013

輸入

品目	仕出国	トン数
合計		242,000
石炭	ロシア	125,105
非鉄金属	インドネシア マレーシア	125,105 110,334
産業機械	ロシア 韓国 中国	7,003 5,008 77,272
再利用資材	ベトナム 韓国	10,826 10,225
		2,280
		868
		1,412
		5,090
		5,090

移入

品目	仕向県	トン数
合計		22,706
砂利・砂	福井	18,700
非鉄金属	香川	18,700
産業機械	北海道	156
金属くず	愛知 福岡 大分	57 57 3,793
		1,490
		1,217
		1,086

品目	仕出県	港名	トン数
合計			129,423
水産品	海上		540
砂利・砂	伏木 名古屋 水島 福山 徳山下松	富士 愛知 岡山 広島 徳山下松	70,186 12,118 1,500 3,750 14,450
鋼材	徳津 松浦 神ノ浦	徳津 松浦 神ノ浦	11,482 7,635 10,382
セメント	千葉 岡山 広島 愛媛 福岡	千葉 水島 福山 八幡浜 北九州	18,718 1,183 4,043 2,974 3,040
	北海道	上機	476,210
	青森	尻屋岬	2,513
	宮城	仙台塩釜	24,241
	新潟	教員	1,500
	福井	教員	10,269
	山口	宇部	36,110
	福岡	列田	4,722
重油	宮城 千葉 神奈川 大阪 岡山 山口 大分	仙台塩釜 千葉 川崎 堺泉北 宇部 列田	396,855 59,019 7,842 1,300 1,800 900 11,679 22,810 4,100
			8,588

品目	仕出県	港名	トン数
合計			307,078
揮発油	宮城 千葉 神奈川 三重 和歌山 岡山 広島 山口 " " " " 愛媛 福岡 大分	仙台塩釜 千葉 川崎 四日市 堺泉北 和歌山下津 水島 江田島 宇部 岩国 六連島 菊岡 北九州 大分	490 1,380 2,440 8,058 9,650 13,890 103,430 15,400 107,450 12,450 1,000 20,940 9,000 1,500 295,340
その他の石油	北海道 " " 宮城 千葉 神奈川 三重 大分 和歌山 岡山 広島 山口 " " 愛媛 福岡 大分	室蘭 苫小牧 仙台塩釜 千葉 川崎 四日市 堺泉北 和歌山下津 水島 江田島 宇部 岩国 六連島 菊岡 北九州 大分	2,470 2,000 4,000 960 3,240 6,300 9,100 11,950 103,150 8,000 112,490 5,250 500 23,880 1,050 1,000

品目	仕出県	港名	トン数
合計			67,122
化学薬品	山形 新潟 広島 山口 大分	酒田 姫川 江田島 徳山下松 佐賀関	2,700 13,125 750 42,375 8,172

9. 品目別貨物量 5カ年推移 比較表

(輸移出) (単位:トン)

	輸出					移出					合計				
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
砂利・砂									18,400	18,700				18,400	18,700
石材						10,697					10,697				
非金属鉱物						13,330	6,990	7,030	8,680		13,330	6,990	7,030	8,680	
非鉄金属	9,632	3,028				14,147	23,163	21,565	6,940	156	23,779	26,191	21,565	6,940	156
完成自動車	106			1,377							106			1,377	
その他輸送機械		14										14			
産業機械								113		57			113		57
金属くず	49,096	54,789	41,117	31,476	29,598	3,970	4,381	1,003	6,013	3,793	53,066	59,170	42,120	37,489	33,391
再利用資材						2,050	1,300				2,050	1,300			
合計	58,834	57,831	41,117	32,853	29,598	44,194	35,834	29,711	40,033	22,706	103,028	93,665	70,828	72,866	52,304

(輸移入)

(単位:トン)

	輸入					移入					合計				
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
水産品						875	496	485	518	540	875	496	485	518	540
原木						2,499					2,499				
製材	864										864				
石炭	76,570	129,946	131,509	143,578	125,105						76,570	129,946	131,509	143,578	125,105
砂利・砂									22,403	70,186				22,403	70,186
原塩	3,243	2,553	3,008	3,911							3,243	2,553	3,008	3,911	
非金属鉱物									8,098					8,098	
鋼材				2,346		9,503	8,351	13,914	14,419	18,718	9,503	8,351	13,914	16,765	18,718
非鉄金属	76,413	69,032	106,364	101,568	110,334						76,413	69,032	106,364	101,568	110,334
産業機械		994	147		2,280		404	195				1,398	342		2,280
電気機械						372	240		138		372	240		138	
セメント						258,711	270,177	320,958	436,920	476,210	258,711	270,177	320,958	436,920	476,210
重油	5,165					268,506	226,488	245,303	174,757	59,019	273,671	226,488	245,303	174,757	59,019
石油製品						682,363	599,441	618,013	(638,875)	(602,418)	682,363	599,441	618,013	(638,875)	(602,418)
揮発油									317,727	307,078				317,727	307,078
その他の石油									321,148	285,340				321,148	285,340
化学薬品						60,605	61,639	62,894	79,900	67,122	60,605	61,639	62,894	79,900	67,122
染料・塗料・合成樹脂・ その他化学工業品	7,120	7,613	3,112	2,108							7,120	7,613	3,112	2,108	
その他製造工業品	81					65					146				
再利用資材		5,006			5,090		1,540		2,817			6,546		2,817	5,090
輸送用容器									123					123	
合計	169,456	215,144	244,140	253,511	242,809	1,283,499	1,168,776	1,261,762	1,378,968	1,294,213	1,452,955	1,383,920	1,505,902	1,632,479	1,537,022

※平成30年以降の石油製品は、揮発油とその他の石油を合算したものである。

10. 施設別・品目別利用状況

(輸移出)

(単位:トン)

施設名	砂利・砂	非鉄金属	産業機械	金属くず	合計
北1号岸壁	内航				0
	外航				0
北2号岸壁	内航		57		57
	外航				0
北3号岸壁	内航				0
	外航				0
北4号岸壁	内航			2,303	2,303
	外航			14,377	14,377
北5号岸壁	内航			1,490	1,490
	外航			15,221	15,221
北6号岸壁	内航				0
	外航				0
北7号岸壁	内航	156			156
	外航				0
北8号岸壁	内航				0
北10号岸壁	内航				0
北一5.5m岸壁	内航	18,700			18,700
北耐震岸壁	内航				0
北-4m物揚場	内航				0
合計	内航	18,700	57	3,793	22,706
	外航	0	0	29,598	29,598

(輸移入)

(単位:トン)

施設名	水産品	石灰	砂利・砂	鋼材	非鉄金属	産業機械	セメント	重油	揮発油	その他の石油	化学薬品	再利用資材	合計
北1号岸壁	内航		15,698										15,698
	外航											5,090	130,195
北2号岸壁	内航												0
	外航				55,875	775							56,650
北3号岸壁	内航						476,210						476,210
	外航				23,095	1,059							24,094
北4号岸壁	内航												0
	外航				3,469								3,469
北5号岸壁	内航		2,906	237									3,143
	外航				24,533								24,533
北6号岸壁	内航		3,706	3,040							67,122		73,868
	外航				3,422								3,422
北7号岸壁	内航			8,873									8,873
	外航					446							446
北8号岸壁	内航		38,023	6,568									44,591
北函館岸壁	内航												0
公共ドルフィン	内航							15,080	73,190	70,760			159,030
	内航							33,650	233,888	224,580			492,118
北電2号ドルフィン	内航							10,289					10,289
	外航												0
三国地区	内航	540											540
合計	内航	540	0	70,166	18,718	0	476,210	59,019	307,078	295,340	67,122	0	1,294,213
	外航	0	125,105	0	0	110,334	0	0	0	0	0	5,090	242,809

參考資料

港湾調査について

1. 港湾調査の沿革

明治38年に内務省において臨時調査を行ったのが始まりであり、その後、資源調査法が制定され港湾資源調査規則（昭和4年内務省令第41号）に基づき調査を実施していました。その後、統計法（昭和22年法律第18号）の制定に伴い、港湾調査規則（昭和22年運輸省令第24号）を公布し、昭和23年に施行しました。以来、幾度かの改正を経て、統計法（平成19年法律第53号）に基づく基幹統計調査として現在に至っています。

2. 調査の目的

港湾の実態を明らかにし、港湾の開発、利用および管理に資することを目的として調査を行っています。

3. 調査の対象

港湾法（昭和25年法律第218号）に基づく重要港湾および地方港湾の中から、港湾調査規則（昭和26年運輸省令第13号）において甲種港湾または乙種港湾に規定する港湾を対象に調査しています。福井港は甲種港湾、鷹巣港は乙種港湾に規定されています。

4. 調査事項

入港船舶、船舶乗降人員および海上出入貨物等に関連する事項について調査しています。

5. 入港船舶について

調査船舶は、積載貨物、乗客の有無にかかわらず総トン数5トン以上の入港船舶（調査水域に入った船舶）です。また、調査時点は、調査船舶が、調査港湾の調査水域に入り最初の港湾施設（港湾法第2条第6項の認定を受けた港湾施設を含む。以下同じ。）に到着したときです。

6. 船舶乗降人員について

調査人員は、船舶（船舶の総トン数に関係なく、すべての船舶が調査対象）によって調査港湾に出入した乗降客数（乗船券を購入した者、大人と小人との区別なし）です。また、調査時点は、乗降客が乗込または上陸したときです。

※ 調査港湾で観光客が乗船し、その調査水域外を遊覧し、再び同一調査港湾で上陸した場合は、その観光客が調査水域外で上陸するか否かにかかわらず、調査人員とします。

したがって、観光客1人を乗込人員1人、上陸人員1人とします。

7. 海上出入貨物について

調査貨物は、船舶およびはしけ等によって調査港湾と他の港湾等（海上を含む。）との間で輸送された貨物とし、貨物の数量は、原則として「フレート・トン」で表しています。また、貨物は「中分類（81品種）」で分類しています。

8. 用語について

- ・ 仕向港（国）・・・調査港湾で船積した調査貨物を最初に船卸した港湾（国）
- ・ 仕出港（国）・・・調査港湾で船卸した調査貨物が最終に船積された港湾（国）
- ・ 最終船卸港（国）・・・調査港湾で船積した調査貨物を最終に船卸した港湾（国）
- ・ 最初船卸港（国）・・・調査港湾で船卸した調査貨物が最初に船積された港湾（国）
- ・ フレート・トン・・・容積で1.133m³か重量で1,000kgを持って1トンとし、トン数は容積又は重量のうちいずれか大きい方をもって計算します。
- ・ 総トン数（G/T）・・・船舶の大きさを容積で表す場合に用います。旅客船や貨客船の大きさを示すのに用いられます。
- ・ 純トン数（N/T）・・・総トン数から機関室、船員常用室、バラストタンクなどの船舶の運航に直接供せられる区画を除いたトン数。日本では、トン税、係船料などの税金や手数料の算出に用いられます。
- ・ 排水トン数・・・船舶による排水容積に海水の比重を乗じた船舶の大きさを表す単位の一つ。
- ・ 載貨重量トン数（D/W）・・・貨物を満載した状態での重量と船舶のみの重量の差で表します。燃料や飲料水等も含まれますが、ほぼ船舶が積載できる貨物の量を示します。

9. 換算率について

品 種	換 算 率
木材類 原木	0.835 m ³ （3石）＝1トン
製材	1.133 m ³ （4石）＝1トン
砂、砂利（重量を実測しない場合）	
砂	6 m ³ （1立方坪）＝10トン
碎石	6 m ³ （1立方坪）＝9.6トン
砂利	6 m ³ （1立方坪）＝13トン
石材	1 m ³ ＝2.7トン

(別表)

品種分類表(82品種)

大分類	中分類	コード	大分類	中分類	コード
(1) 農水産品	麦	11	(5) 化学工業品	陶磁器	271
	米	21		セメント	281
	とうもろこし	22		ガラス類	291
	豆類	23		窯業品	301
	その他雑穀	24		重油	311
	野菜・果物	31		揮発油	320
	綿花	41		その他の石油	321
	その他農産品	51		LNG (液化天然ガス)	322
	羊毛	61		LPG (液化石油ガス)	323
	その他畜産品	71		その他石油製品	324
	水産品	81		コークス	331
	(2) 林産品	原木		91	石炭製品
製材		92	化学薬品	351	
樹脂類		101	化学肥料	361	
木材チップ		111	染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品	371	
その他林産品		112	(6) 軽工業品	紙・パルプ	381
薪炭		121		糸及び紡績半製品	391
(3) 鉱産品	石炭	131		その他繊維工業品	401
	鉄鉱石	141		砂糖	411
	金属鉱	151		製造食品	421
	砂利・砂	161		飲料	422
	石材	162	水	423	
	原油	171	たばこ	424	
	りん鉱石	181	その他食料工業品	425	
	石灰石	191	(7) 雑工業品	がん具	431
	原塩	201		衣服・身廻品・はきもの	441
	非金属鉱物	211		文房具・運動娯楽用品・楽器	442
(4) 金属機械工業品	鉄鋼	221		家具装備品	443
	鋼材	222		その他日用品	444
	非鉄金属	231		ゴム製品	451
	金属製品	241	木製品	461	
	鉄道車両	251	その他製造工業品	471	
	完成自動車	252	(8) 特殊品	金属くず	481
	その他輸送用車両	253		再利用資材	491
	二輪自動車	254		動植物性製造飼肥料	501
	自動車部品	255		廃棄物	511
	その他輸送機械	256		廃土砂	512
	産業機械	261		輸送用容器	521
	電気機械	262	取合せ品	531	
	測量・光学・医療用機械	263	(9) 分類不能のもの	分類不能のもの	541
	事務用機器	264			
その他機械	265				

令和元年外航船情報

☆= 43 他日本の港を経由しないで、直接横浜港に入港した船

年度	月	入港日	船名	国籍	総トン数 GT(T)	総トン数	重量トン数 DW(T)	純トン数 NT(T)	船の長さ (m)	喫水 船首 (m)	喫水 船尾 (m)	出入 先	貨物の種類	数量 (T)	輸出入先	寄港地
☆	1	1月14日	TONG RUN 7	ベリーズ	2,997		5,377	1,955	98.00	1.50	3.60	出	スクラップ	3,025	中国	若松港
☆	2	1月18日	CAPTAIN STAROSTIN	ロシア	4,938		8,038	3,280	106.29	6.65	7.50	入	アルミニウム	4,984	ロシア	なし
☆	3	2月7日	CAPTAIN STAROSTIN	ロシア	4,938		8,038	3,280	106.29	6.90	7.40	入	アルミニウム	5,000	ロシア	なし
☆	4	2月15日	GOLDEN RAINBOW	パナマ	2,304	2,661	3,600	1,409	87.33	2.00	4.40	出	スクラップ	2,500	韓国	なし
☆	5	2月17日	AMGU	ベリーズ	4,015		5,910	1,974	99.99	5.80	6.50	入	アルミニウム	4,989	ロシア	なし
☆	6	3月2日	HUI TONG	パナマ	3,090	3,317	5,336	2,121	99.70	5.40	6.00	入	アルミニウム	4,798	ロシア	なし
☆	7	3月14日	UNISON SPARK	香港	17,895		28,438	10,231	170.00	6.11	8.20	入	石炭	19,800	ロシア	なし
☆	8	3月21日	HONG XIANG	シエラレオネ	1,595	1,995	3,995	1,369	85.00	0.90	3.40	出	スクラップ	2,376	韓国	なし
☆	9	3月21日	KAPITAN SOSENKOV	ロシア	4,978		5,885	1,663	139.81	4.00	4.40	入	アルミニウム	4,992	ロシア	なし
☆	10	3月28日	GAJA	パナマ	13,059		19,998	6,326	139.91	7.99	8.00	入	石炭	16,555	ロシア	なし
☆	11	4月1日	LIZSTAR GORY	ミャンマー	6,501		11,597	3,595	116.99	5.34	6.70	入	アルミニウム	2,002	マレーシア	富山新港
☆	12	4月16日	MSR NO.1	パナマ	6,310		8,947	3,108	94.47	6.10	6.75	入	アルミニウム	3,471	ロシア	なし
☆	13	5月6日	JI GUI	ベリーズ	3,090	3,317	5,355	1,957	99.70	5.70	5.85	入	アルミニウム	5,017	ロシア	なし
☆	14	5月9日	SINCERE	ベリーズ	3,909	3,935	5,390	2,081	99.80	4.43	5.55	入	アルミニウム	3,494	ロシア	なし
☆	15	5月12日	WANDA8	トーゴ	1,558	1,958	3,850	963	79.90	1.30	3.10	入	金属加工機械 (圧延機)	229	韓国	なし
☆	16	5月13日	MSR NO.1	パナマ	6,310		8,947	3,108	94.74	5.75	6.68	入	アルミニウム	3,422	ロシア	富山新港
☆	17	5月16日	XIN HAI 78	ベリーズ	2,666	2,972	5,358	1,982	96.60	1.60	3.90	出	スクラップ	4,098	韓国	なし
☆	18	5月20日	GAJA	パナマ	13,059		19,998	6,326	139.91	8.45	8.47	入	石炭	18,050	ロシア	なし
☆	19	6月1日	PRECIOUS CORAL	パナマ	9,867		13,900	4,459	127.67	7.82	7.88	入	アルミニウム	1,002	マレーシア	小倉港
☆	20	6月2日	CHANG SHAN	ベリーズ	1,583	1,983	2,819	1,012	79.99	2.20	3.50	入	金属加工機械 (圧延機)	217	韓国	なし
☆	21	6月2日	HONG QIAO	ベリーズ	1,572	1,972	3,300	1,410	81.00	1.30	3.30	出	スクラップ	1,662	韓国	若松港
☆	22	6月11日	KOBARID	パナマ	6,718		12,292	3,925	116.94	4.50	5.10	入	金属加工機械 (圧延機)	337	ベトナム	なし
☆	23	6月18日	SKY ALICE	パナマ	4,086	4,451	6,850	2,256	95.80	3.50	4.50	入	金属加工機械 (圧延機)	450	韓国	なし
☆	24	6月26日	GAJA	パナマ	13,059		19,998	6,326	139.91	7.89	8.09	入	石炭	18,400	ロシア	なし
☆	25	6月27日	RYONG BONG 1	パナマ	2,678	2,982	5,300	1,845	96.90	1.90	3.90	入	金属加工機械 (圧延機)	325	韓国	なし
☆	26	7月6日	PRECIOUS CORAL	パナマ	5,259	9,867	13,900	4,459	127.67	7.22	7.57	入	アルミニウム	1,002	マレーシア	なし
☆	27	7月11日	HONG YANG	ベリーズ	1,572	1,972	3,300	1,410	81.00	1.00	3.30	出	スクラップ	1,995	韓国	なし
☆	28	7月12日	MSR NO.1	パナマ	6,310		8,947	3,108	94.74	7.00	7.40	入	アルミニウム	5,141	ロシア	富山新港
☆	29	7月17日	XIN HAI 99	ベリーズ	2,666	2,972	5,416	1,982	96.90	2.00	4.00	入	金属加工機械 (圧延機)	191	韓国	なし
☆	30	7月17日	SKY LADY	パナマ	1,595	1,995	3,750	1,129	89.78	4.30	5.30	入	アルミニウム	2,989	ロシア	なし
☆	31	7月25日	TOYO STAR	パナマ	9,884		12,121	3,810	120.00	3.35	5.20	入	金属加工機械 (圧延機)	531	ベトナム	なし
☆	32	7月29日	FU LONG	中国	3,240	3,435	5,230	1,704	96.00	5.00	6.00	入	アルミニウム	3,343	ロシア	なし
☆	33	8月19日	SKY ALICE	パナマ	4,086	4,451	6,850	2,256	95.80	7.10	7.90	入	アルミニウム	5,788	韓国	なし
☆	34	8月29日	PENG ZHOU	シエラレオネ	2,686	2,989	5,300	1,832	96.90	1.60	3.70	出	スクラップ	2,818	韓国	なし
☆	35	9月1日	HIGH RICH	ベリーズ	3,090	3,317	5,336	2,121	99.70	5.65	6.20	入	アルミニウム	5,058	韓国	なし
☆	36	9月7日	FUJISAN	パナマ	4,960		6,500	2,196	111.60	4.60	5.70	入	アルミニウム	4,006	ロシア	なし
☆	37	9月20日	AUTAJ	パナマ	15,673		24,236	8,203	158.90	8.20	8.50	入	石炭	16,000	ロシア	なし
☆	38	9月21日	MSR NO.1	パナマ	6,310		8,947	3,108	100.80	6.40	7.10	入	アルミニウム	3,651	ロシア	なし
☆	39	10月1日	FUJISAN	パナマ	4,960		6,500	2,196	111.60	4.30	5.50	入	アルミニウム	3,469	ロシア	富山新港

隻数	月	入港日	船名	国籍	登録 総トン数 GT(T)	総トン数	重量トン数 DW(T)	純トン数 NT(T)	船の長さ (m)	喫水 船首 (m)	喫水 船尾 (m)	出入 別	貨物の種類	数量 (T)	輸出入先	寄港地
☆	10	10月8日	TOYAKO	セント ビンセント	1,572	1,972	3,300	1,395	81.00	4.80	5.50	入	アルミニウム	2,700	ロシア	なし
												出	スクラップ	3,012		
☆	10	10月22日	VIEN DONG 3	ベトナム	4,085		6,523	2,448	102.79	6.00	6.50	入	アルミニウム	5,043	中国	なし
☆	10	10月22日	GLORIOUS JUPITER	パナマ	16,088		26,091	8,811	157.03	8.17	8.21	入	石炭	16,800	ロシア	なし
☆	11	10月31日	LAVA LAKE	パナマ	1,572	1,972	3,300	1,271	81.00	1.00	3.60	出	スクラップ	2,098	韓国	なし
☆	11	11月1日	TROPICAL VENUS	パナマ	9,593		12,970	4,045	119.89	7.10	7.58	入	アルミニウム	7,003	韓国	なし
☆	11	11月4日	SINCERE	ペリーズ	3,809	3,835	5,380	2,081	99.80	5.40	6.40	入	アルミニウム	3,747	ロシア	なし
☆	11	11月11日	ORIENTAL BEAUTY	パナマ	12,834		18,986	6,403	149.53	8.30	8.30	入	石炭	18,000	ロシア	なし
	11	11月22日	LI DA 166	ペリーズ	2,682	2,994	5,388	1,859	97.04	1.30	3.70	出	スクラップ	3,012	中国	新潟港
☆	11	11月28日	PACIFIC 68	パナマ	5,014		8,501	3,112	100.00	5.50	6.30	入	P. K. S	5,060	インドネシア	なし
☆	12	12月3日	VIEN DONG 3	ベトナム	4,085		6,523	2,448	102.79	6.00	6.60	入	アルミニウム	5,182	中国	なし
	12	12月7日	KOOKYANG SINGAPORE	パナマ	8,603		11,432	3,569	118.99	5.96	6.41	入	アルミニウム	1,002	マレーシア	宇品港
☆	12	12月8日	JI GUI	ペリーズ	3,080	3,317	5,356	1,857	99.70	5.55	5.98	入	アルミニウム	4,836	ロシア	なし
	12	12月10日	SEYO GLORY	パナマ	1,972		3,417	1,395	81.00	1.30	3.30	出	スクラップ	3,001	中国	劉路港
☆	12	12月22日	YUN DA	ペリーズ	3,090	3,317	5,396	1,857	99.70	4.60	5.60	入	アルミニウム	3,036	ロシア	なし

施設の現況

係留施設

地区	施設名	船型(D/W)	バース数	水深(m)	延長(m)	取扱貨物	管理者
本港	北1～3号岸壁	15,000	3	-10.0	555	一般貨物	福井県
	北4～8号岸壁	5,000	5	-7.5	650	〃	〃
	北10号岸壁	5,000	1	-7.5	130	〃	〃
	北-5.5m岸壁	2,000	2	-5.5	180	〃	〃
	北耐震岸壁 I	2,000	1	-5.5	100	〃	〃
	北-4m物揚場	300		-4.0	250		〃
	北-3m物揚場	200		-3.0	320		〃
	船だまり物揚場 I	300		-4.0	130		〃
	船だまり物揚場 II	300		-4.0	100		〃
	公共ドルフィン	6,000	1	-7.5	188	石油製品	〃
	石油1号ドルフィン(専用)	6,000	1	-7.5	138	〃	石油会社
	北電1号ドルフィン(専用)	6,000	1	-7.5	133	原油	北陸電力㈱
	北電2号ドルフィン(専用)	6,000	1	-7.5	157	石油製品	北陸電力㈱
一点係留ブイ(専用)	300,000	1	-45.5		原油	福井石油㈱(専用)	
三国	漁連前棧橋			-5.5	82	水産品	福井県
	宿・滝谷物揚場			-4.0	305	〃	〃
	堅・北本町棧橋			-3.5	676	〃	〃
	下真砂物揚場			-4.0	200	〃	〃
	その他棧橋・物揚場			-2.0	882	〃	〃
	米ヶ脇物揚場			-2.0	50	〃	〃
	福井港九頭竜川 ボートパーク		水面係留	-3.0	97隻		〃 (指定管理者)
		陸上係留		280隻		〃	

外郭施設

地区	施設名	延長(m)	管理者
本港	南防波堤	1,629	福井県
	北防波堤	311	〃
	波除堤	358	〃
三国	三国防波堤	927	〃
	米ヶ脇第1防波堤	53	〃
	米ヶ脇第2防波堤	112	〃
	新保導流堤	336	〃

臨港交通施設

地区	路線名	延長(m)	幅員(m)	車線数	構造	摘要
本港	臨港1号道路	498	10	2	AS舗装	
	臨港2号道路	1,740	6.5及び13	2～4	〃	
	臨港3号道路	860	13.5～18	4	〃	
	臨港4号道路	625	13	4	〃	
	臨港5号道路	2,288	6.5	2	〃	
	臨港6号道路	967	13	4	〃	
	臨港7号道路	1,867	13	4	〃	
	臨港8号道路	1,780	6.5	2	〃	未整備区間あり
	臨港9号道路	3,289	20及び25	4	〃	未整備区間あり

船揚場

地区	施設名	延長(m)	水深(m)	管理者
本港	北水路船揚場	115	-4.0	福井県
三国	宿船揚場	21	-2.0	〃
	米ヶ脇船揚場	41	-1.0	〃

荷捌地

地区	施設名	面積(m ²)	構造	取扱品目
本港	北1号荷捌地	8,250	舗装	一般貨物
	北2号荷捌地	5,800	〃	〃
	北3号荷捌地	9,218	〃	〃
	北4号荷捌地	7,888	〃	〃
	北5号荷捌地	7,245	〃	〃
	北6号荷捌地	7,550	〃	〃
	北7号荷捌地	7,582	〃	〃
	北10号荷捌地	6,150	未舗装	〃
	北11号荷捌地	20,750	〃	〃
	北12号荷捌地	15,945	舗装	〃
	北15号荷捌地	7,548	未舗装	緊急用物資

野積場

地区	施設名	面積(m ²)	構造	取扱品目
本港	北1号野積場	15,568	舗装	一般貨物(石炭)
	北2号野積場	13,254	〃	一般貨物
	北3号野積場	19,425	〃	〃
	北4号野積場	14,287	〃	〃
	北5号野積場	13,100	〃	〃
	北6号野積場	13,680	〃	〃
	北7号野積場	13,707	〃	〃
	北8号野積場	28,020	未舗装	〃
	北9号野積場	7,469	舗装	〃
	北10号野積場	11,250	未舗装	〃
三国	宿野積場	8,106	舗装	水産品
	米ヶ脇野積場	2,847	〃	〃

上屋

地区	施設名	面積(m ²)	品目	構造様式	管理者
本港	北1号上屋	1,500	一般貨物	鉄骨平屋建	福井県
	北2号上屋	1,500	〃	〃	〃
三国	漁連上屋 I	437	水産品	鉄骨二階建	福井県漁連
	漁連上屋 II	468	〃	〃	〃

倉庫

地区	施設名	面積(m ²)	品目	構造様式	管理者
本港	福井埠頭倉庫	1,500	一般貨物	鉄骨平屋建	福井埠頭㈱
	〃	1,499	〃	〃	〃
	〃	1,788	〃	〃	〃

福井港利用状況

◎入港船舶隻数(5トン未満を除く)

	平成29年	平成30年	令和元年(%)	
外航貨物船	61	73	53	2.4%
内航貨物船	164	188	195	8.8%
油送船	259	255	209	9.5%
内航ケミカル船	57	69	68	3.1%
客船	0	0	1	0.05%
パトロール船	55	72	133	6.0%
軍艦	1	0	0	0.0%
作業船	2	1	2	0.09%
曳船・押船	0	9	0	0.0%
訓練船	1	1	0	0.0%
(小計)	600	688	661	30.0%
遊覧船	787	821	787	35.7%
漁船	688	664	755	34.2%
避難船	6	1	4	0.2%
その他の船舶	3	1	0	0.0%
(小計)	1,484	1,487	1,546	70.0%
合計	2,084	2,155	2,207	100.0%

◎取扱貨物量(単位:トン)

(輸移出)

品目	トン数	%
砂利・砂	18,700	35.8%
非鉄金属	156	0.3%
産業機械	57	0.1%
金属くず	33,391	63.8%
合計	52,304	100.0%

(輸移入)

品目	トン数	%
水産品	540	0.04%
石炭	125,105	8.1%
砂利・砂	70,186	4.6%
鋼材	18,718	1.2%
非鉄金属	110,334	7.2%
産業機械	2,280	0.1%
セメント	476,210	31.0%
重油	59,019	3.8%
揮発油	307,078	20.0%
その他の石油	295,340	19.2%
化学薬品	67,122	4.4%
再利用資材	5,090	0.3%
合計	1,537,022	100.0%

貨物量 合計	(令和元年)	1,589,326t
	(平成30年)	1,705,365t
	(平成29年)	1,576,730t

鷹巣港利用状況

◎入港船舶隻数(5トン未満を除く)

	令和元年(%)	
漁船	503	88.9%
避難船	3	0.5%
工専用作業船、 パトロール船	60	10.6%
合計	566	100.0%

◎取扱貨物量(単位:トン)

(移出)

品目	トン数	%
金属製品	140	100.0%
合計	140	100.0%

(移入)

品目	トン数	%
水産品	278	100.0%
合計	278	100.0%

貨物量 合計	(令和元年)	418t
	(平成30年)	1,719t
	(平成29年)	1,536t



健康長寿の福井

発行 令和2年3月

福井県福井港湾事務所

〒913-0037

福井県坂井市三国町黒目32-2-1

TEL 0776-82-1120

FAX 0776-82-1291

Email f-kouwan@pref.fukui.lg.jp

福井県福井港湾事務所ホームページ

<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/fu-kouwan/index.html>